

普及現地情報



発信年月日：令和 5 年(2023 年)12 月 11 日
所 属 名：湖東農産普及課
番 号：F23026
部 門 分 類：150 野菜
発 信 者 名：中島

ハウス白カブの出荷が始まりました

湖東地域では、土地利用型農家や集落営農組織における冬季の収入源や仕事づくりとして、水稻育苗ハウス等を有効活用した、白カブ生産が行われています。

12 月 4 日に、出荷品質の向上と規格の統一を目的とした出荷前目合わせ会の開催を支援しました。

湖東地域では平成 28 年から白カブの栽培が始まり、今年度は 9 名の生産者が栽培されています。10 月上旬から 11 月にかけて播種され、12 月上旬から順次収穫が始まっています。生育期間中は JA 東びわこと連携してハウスを巡回し、栽培支援を行ってきたところです。

12 月 4 日の目合わせ会では、当課から生育状況や、病害虫の発生状況等について説明しました。今年は気温が高く、害虫の発生が多く見られましたが、防除指導を行い、良品が出荷される見込みです。JA や市場の担当者からは、出荷規格や市場の動向等について説明いただきました。

他産地は露地栽培が多いですが、湖東地域は施設栽培がメインで、市場からは外観が綺麗で品質が良いと好評を得ています。今後も白カブが湖東地域の重点園芸品目で有り続け、産地として成長できるよう、生産を支援していきます。



収穫時期を迎えた白カブ



規格や詰め方の確認